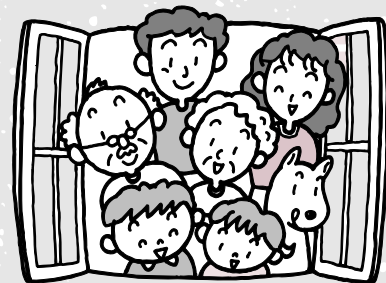


市民のひろば



お便りには必ず住所、氏名、年齢、学校・学年、電話番号を記入してください。ファクス32-2152、インターネット目安箱 meyasu@city.tsuyama.okayama.jp での応募も受け付けています。

わたしもひとこと

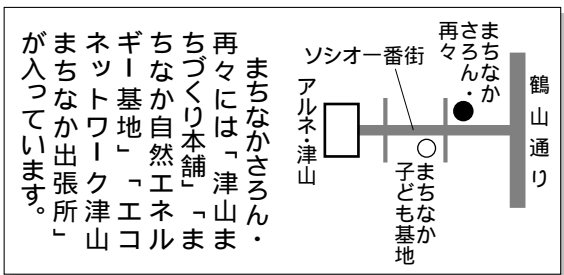
環境への取り組みに感謝

先日、山口県の実家に行ってきた。実家は年寄り夫婦だけなので、不用品がたくさんあります。そこで、津山のリユースプラザ「くるくる」のことを村役場に勤務している義弟に話すと、即座に「そんなことはとてもできない」と言っていました。

津山は、いろいろとエコ・システムに力を入れてくださり、本当に「ありがたい。すごい」と思っています。廃油を集めて、ごんごバスの燃料にする運動も、とてもよいことで大賛成です。私も環境への取り組みをがんばりたいと思います。(志戸部・女性)

そして、これは行政だけでなく市民のみなさんの取り組みの中で生まれたものです。

ごみ減量の取り組みについては、先進的といわれる津山ですが、市民のみなさんとの協働で進めていることが特徴です。現在「くるくる」は、市民団体・エコネットワー



また食廃油は、10月にソシオ一番街にオープンした「まちなかさろん」でも回収しています。

ごみ分別辞典が役立っています

わが家では「ごみ分別辞典」がとても役に立っています。分別方法が細かく載っていて、また本当の辞典のように50音順で調べられるので、とても使いやすく、発行を決めた行政担当者に「ナス・アイデア!」と感心しています。ごみ箱の近くに置いて、すぐ見えるようにしていますが、みなさんの家ではどうですか？(野介代・女性)



みんなの絵



番原一恵(小学6年・西寺町)



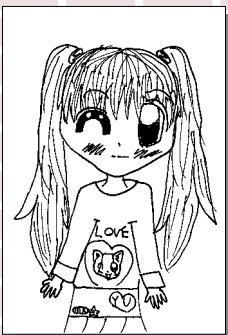
ペンネーム・茶今(中学3年・昭和町1丁目)



ペンネーム・ソラ(小学6年・二宮)



奥 沙保里(小学2年・紫保井)



山本 麻由(小学4年・山北)



奥 あかり(6歳・紫保井)

ごみ分別辞典 高校生まで 色は白黒。サインペンなどでかき
えんぴつ 鉛筆・ボールペン(はがメ) テーマは自由
採用分には記念品を差し上げます
はがきの表に住所・名前・学年(年齢) を書く
ペンネームもOKです 敬称略



エコネットワーク津山

事務局長 松田 信也さん(野村)

昨年、市の環境基本計画ができたことを機に、「環境を大切にしまち津山」を市民の力でつくりたいと、エコネットワーク津山は誕生しました。

川や森での体験学習、ごんごバスツアー、野草観察会、環境に優しい買い物ガイドの作成、環境教育やエコ建築の研究会、リユースプラザ津山「くるくる」の運営など幅広い活動を行なっています。誰もが参加・参画できる、開かれた会です。

また、行政や事業者、市民団体などと協働で活動する「環境パートナーシップ組織」としての顔も持っています。協働で取り組むことで、それぞれがばらばらに取り組んでいては得られない相乗効果を生んでいきたいですね。

幅広い活動を支える人材が不足しているという現実もありますが、「環境といえばエコネットワーク津山」とみんなに頼りにされる団体になることをめざしています。

「学校に近くて、もみまきから田植え、稲刈りまでの農業体験学習に協力してくださる家はないだろうか。それもまだ2年生になつたばかりの子どもたちには、そんな話に協力したのでは、平成2年のことでした。思えばまるで昨日のような気がします。でも、あれから、もう15年の歳月が流れていっています。」

農

業体験が実
を結びます
ように

「昨年からは、5年生も田植えと稲刈りに参加するようになりました。今年は、老人クラブから6人が協力してくださり、9月13日無事に稲刈りも終わりました。」

「私たち老夫婦のささやかな協力ではありませんが、いつの日か子どもたちが大人になったときに、この農業体験が役に立ちますように花開いてくれますようにと願っています。(下横野・女性)」



小学生の農業体験は、各地域のみなさんの協力により行われています。



新春市民川柳大会

選者 安東 千世子さん(川崎)

「川柳界の年明けは、津山の川柳大会から」。このようにいわれてきたこの大会も、今回で25回目を迎えました。毎年、市内外から約150人の川柳愛好者が集まっています。

川柳の魅力は、まず口語体で自分の思想や情感が表現できること。そして17文字に表現する言葉探しをしていく過程の苦しみ、そしてそれを見つけたときの喜びにあるでしょうか。

大会はあらかじめ選者と兼題が発表されており、2句ずつ投句します。1句でも投句できますので、興味のある方は気軽に参加してください。会場で多くの人々の作品を聞くだけでも十分川柳の魅力を感じていただけたと思いますよ。今回、選者を務めさせていただきますが、新しい方の参加も楽しみにしています。

第25回新春市民川柳大会は、1月16日(日)津山市総合福祉会館で開催します。(16ページに関連記事あり)

私の
おすすめ



「ご意見 クイズ、イラストは左のあて先へどうぞ。見本のとおりに書くだけで着きます。イラスト以外はフアックス、Eメールでも応募できます」

広報クイズ

問 津山地域は 加工業の集積地域です。何の加工業でしょう？

応募方法 答えのほかに必ず、日ごろ感じていること、記事の感想、市政に対する要望など、何でも書き添えてください(広報紙やホームページなどに匿名で紹介させていただきます)。正解者の中から抽選で5人に図書券を贈ります。

締め切り 1月7日(金) 当日消印有効

発表 広報つやま 2月号

10月号当選者 応募13人、正解13人

河野 喜美子さん、原 美代子さん、日笠 ちとせさん、森 亜由美さん、山田 佳子さん

10月号の正解 昭和30年1月